



平成30年5月2日

各 位

会 社 名 VTホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 高橋 一穂
 (コード：7593 東証、名証1部)
 問合せ先 取締役管理部長 山内 一郎
 (TEL. 052-203-9500)

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年3月期決算において、特別損失を計上するとともに、昨年5月11日の平成29年3月期決算発表時に開示した平成30年3月期の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想（A）	196,000	8,500	8,500	4,800	40.80
今回修正予想（B）	202,000	6,700	7,100	3,700	31.45
増減額（B－A）	6,000	△1,800	△1,400	△1,100	
増減率（％）	3.1%	△21.2%	△16.5%	△22.9%	
（参考）前期連結実績（平成29年3月期）	169,560	7,592	7,937	4,421	37.58

2. 修正の理由

当社グループの中核事業であります自動車販売関連事業におきましては、一昨年4月以降、M&Aにより子会社化したグループ会社の業績が予定通り通期フル寄与したことから、売上高はほぼ計画通り推移しましたが、日産自動車の完成検査問題に伴うリコールの影響を受け、平成29年10月以降の日産車の販売台数が前年同期を下回ったことなどから、営業利益、経常利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

加えて、下記3.に記載の特別損失等により、親会社株主に帰属する当期純利益についても前回予想を下回る見込みであります。

なお、期末配当予想につきましては当初予定の9円のまま変更しない予定であり、5月11日の決算発表時にあわせて正式決議する予定です。

3. 特別損失の計上について

当社の連結子会社1社について、業績の進捗が当初計画を下回り、財務内容が悪化していることから、平成30年3月期の連結決算において、454百万円の減損損失（のれんの減損308百万円、土地建物の評価減146百万円）を特別損失に計上いたします。

なお、当該会社に関し、当社の単体決算においても591百万円の損失を計上（当該会社への貸付金の貸倒引当金384百万円、保有する当該会社株式の評価損207百万円）することになりますが、当該損失は連結決算においては消去されるため、連結決算への影響額は前述の454百万円のみとなります。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表時点において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上